

支援プログラム

【事業所理念】 すべての人が笑顔に

【支援方針】 □「思いっきり遊んで、たくさん食べて、よく寝る」
本来あるべき健やかな子供の姿を大切にします。
□「やりたい！」を「できる！」に！毎日楽しく過ごします！
□大自然の中で、のびのびと楽しみながら
「ありがとう」を自然に言える子ども、「ただいま」と帰れる場所です。

あいびい

安心して伸び伸びと過ごせる環境で、楽しく身体を使って遊ぶ中で

での活動方針 苦手を克服。自己肯定感を上げ活動意欲を高める活動を心がけています。

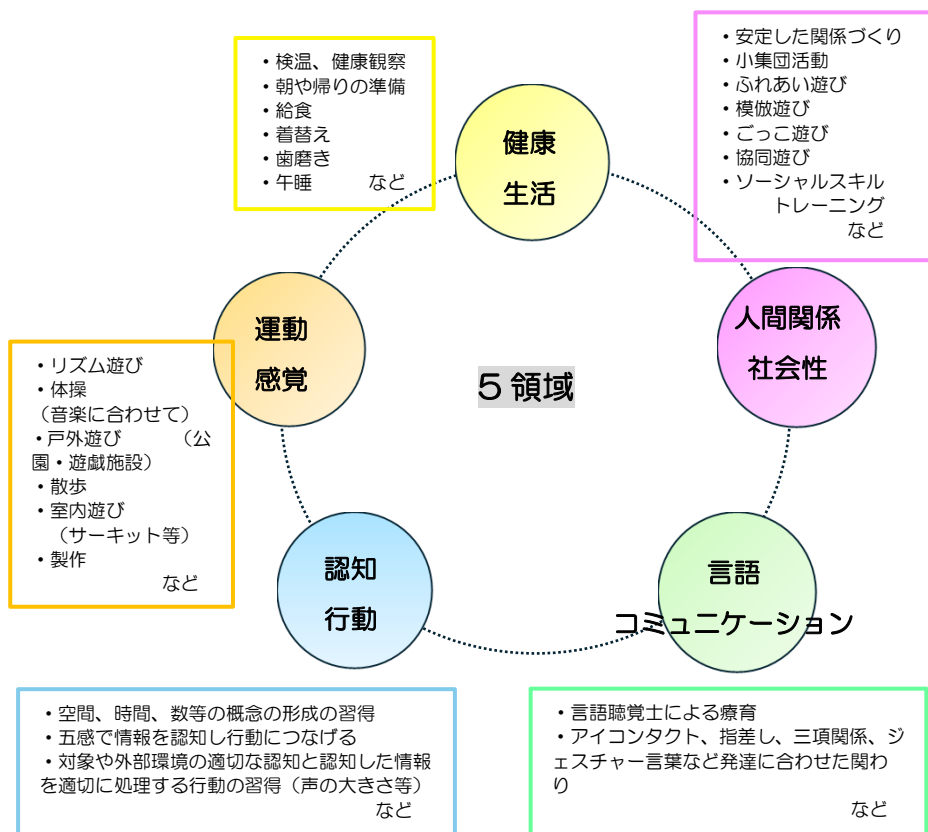
- ・サービス提供時間：9時30分～15時30分（営業時間：8時～17時）
- ・送迎：自宅、こども園、幼稚園、保育園、その他への送迎有（応相談）

本人支援

【5 領域】

将来、日常生活や社会生活を円滑に営めることを目標としています。これらの領域の支援内容は、お互いに関連して成り立っており、重なる部分もあります。

あいびいでは5領域の内容に沿った支援を行っています。



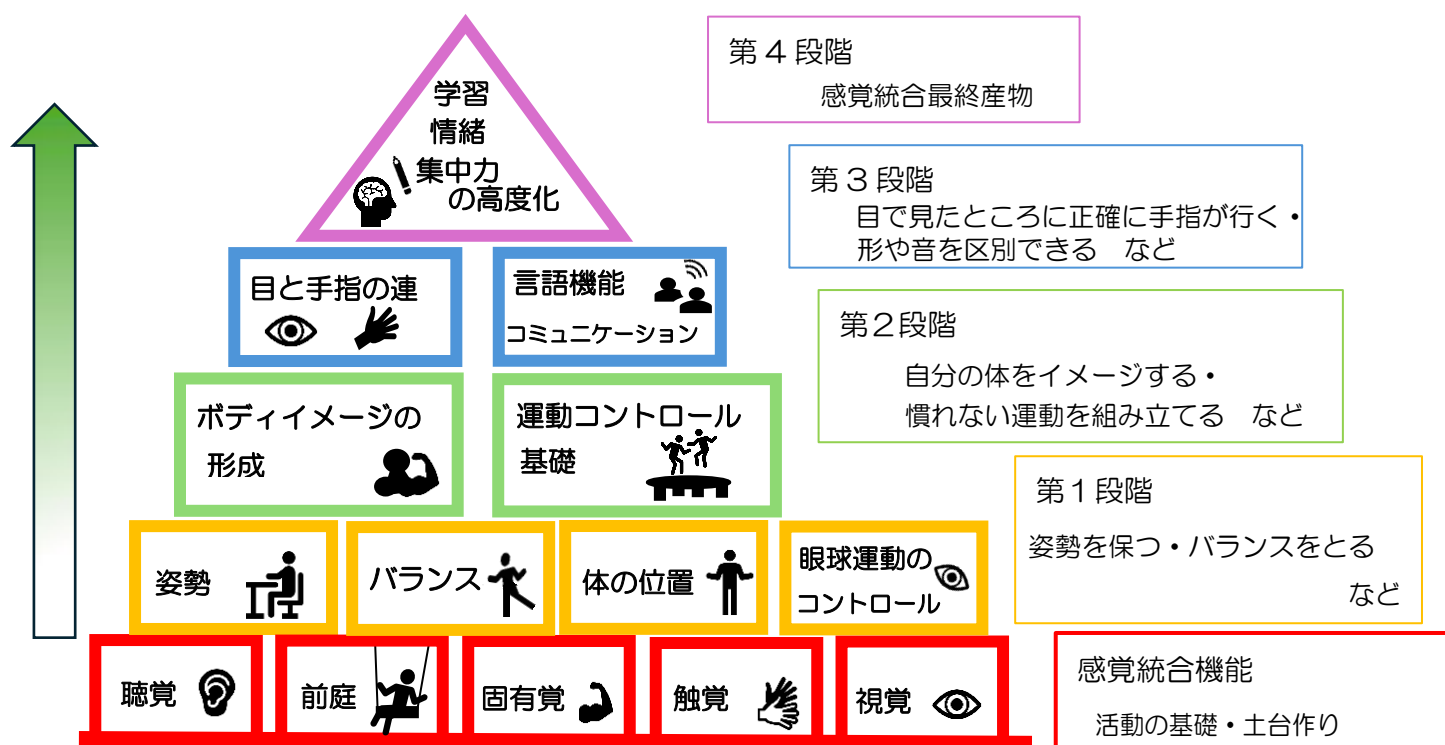
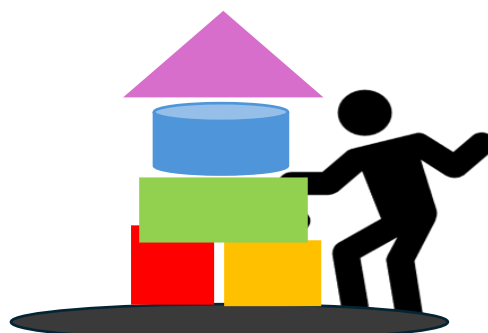
【感覚統合】

『聴覚』『前庭覚（重力や身体の傾きやスピード感）』『固有覚（自分の身体各部の位置や動き、力の入れ具合感）』『触覚』『視覚』・・・様々な感覚器官から入ってくるたくさんの感覚を整理すること。（感覚統合は脳内の交通）

この働きにより、その場その時に応じた感覚の調整や注意の向け方ができるようになり、自分の身体を把握する、道具を使いこなす、人とコミュニケーションをとるといったような周囲の状況の把握とそれを踏まえた行動ができるようになります。

あいびいでは感覚統合の視点を持った活動を取り入れています。

感覚統合は子どもが「やってみたい」と思い、楽しく活動する中で、発達していきます。
自分で積み木を積み上げるように下から上に発達。下の土台がしっかりしていないと積み上げ（発達）が不安定になります。



【その他】

あいびいでは言語聴覚士による個別療育、集団療育やビジョントレーニング等を行っています。
また応用行動分析学（ABA）に基づき、子どもたちと関わっています。

家族支援

- ・モニタリング・個別支援計画説明他、育児等の相談
- ・保護者を交えての勉強会
- ・茶話会（あいびいカフェ）

移行支援

- ・幼稚園や保育園との交流
- ・就園する園との支援目標の共有
- ・関係機関との会議

地域支援・地域連携

- ・地域の支援事業所との交流会

職員の質の向上

- ・定期的な研修
- ・朝礼、終礼、ミーティング等での情報共有

主な行事

- ・あいびいカフェ
- ・誕生会
- ・親子遠足
- ・七夕会
- ・川遊び
- ・夏祭り（秋祭り）
- ・運動会
- ・ハロウィン
- ・勤労感謝
- ・クリスマス会
- ・もちつき
- ・節分会
- ・ひな祭り会
- ・卒園式

